



3-1. ゾーニング計画

- 1. 地区センター及び市民窓口事務所利用者、2. 消防職員、3. 大ホール利用者など異なる施設利用者に応じて駐車スペースを大きく3つに区分し、各用途の入口と駐車場が近接したゾーニングとします。

3-2. 車両動線計画

- 緊急出動時の運用として、一般車両はグラウンド側へ一時的に待避可能なスペースを確保することで、スムーズな出動を可能とします。
- 緊急車両車庫は新設せず、旧校舎の一部を改修する計画とします。常備消防、消防団の各事務所からの出動動線を短くすることを考慮し、校舎1階の旧給食室、旧児童昇降口に配置します。
- 安全かつ円滑な緊急出動のため、緊急サイレンの設置等を検討します。

3-3. プールの活用

- プールを除却する場合には、プールの解体費や南側擁壁再整備のために莫大な費用がかかりますが、既存プールを駐車場として活用することで、建設費を抑えるとともに、土地を有効に活用します。
- 旧更衣室等を撤去しスロープを新設することで、コンパクトな車路計画とします。